

## 小学校の部 優秀賞

四国防災八十八話 第24話 あの時すぐ逃げていれば

早く逃げることの大切さ

平城小学校 5年 はたの波多野 そうじろう颯二郎

ぼくは、『あの時すぐ逃げていれば』を読んで、地震時に、大切な食料を運んでいたために逃げおくれ、命を落としてしまった人がいることを知りました。また、地震時は、欲を捨ててまず逃げることの大切さも学びました。みんな大切な物があると思います。ぼくも大切にしているおもちゃや大好きなゲームなどがあります。地震が起きてひ難する時には、防災バックと最低限必要な物だけを持ってひ難しようと思います。食料難の時代には、米などが本当に貴重だったと思いますが、いくら食料を持って逃げても、命を落としてしまっただけでは、食べることもできないし、何の意味もありません。ぼくの家族が、大切な物を持ってひ難しようとしていたら、

「命よりも大切な物はないよ。すぐに安全な場所に逃げよう。」

と声をかけてひ難したいと思います。